

令和7年度 単独通園クラス概要 (たんぽぽ)

1. 対象児

- ◎ 4月1日時点で3～5歳児

2. 特徴

- ◎ 心身の発達に心配があるお子さんが、個々に合わせ構造化された環境やプログラムで支援を受ける。
- ◎ 単独通園でバス送迎あり。給食提供あり。
- ◎ 療育時間は10:00～14:30。療育日は原則週5日。

3. ねらい

- ◎ 社会性の向上のため、小集団での活動を通して、着席行動や集団行動への参加を目指す。
- ◎ 日常生活動作で、個々に合った支援を受けることで、自分でできることを増やす。
- ◎ 予測可能性の高い環境(トランジションエリア)やワークシステムなど環境を設定することで安心して活動しながら、行動面の改善を目指す。
- ◎ 絵カードや実物など個々に合わせた視覚支援を用いて、様々な方法で言葉の理解を広げ、意志表出や言葉の獲得など、コミュニケーションの力を伸ばすことを目指す。

4. 日課

10:00	登園 自由遊び 日常生活動作支援(身支度, 着脱, 排泄) 朝の会(スケジュール確認など) 読み聞かせ
10:40	粗大遊び(ホール, 園庭, 散歩など)
11:00	集団活動 体操
11:35	日常生活動作支援(排泄) 給食
12:30	静的活動 自立課題 設定課題
13:50	日常生活動作支援(排泄, 着脱, 身支度)
14:10	帰りの会
14:30	降園 バス乗車

※ 季節の遊び(水遊び, 雪遊び)や行事の時は、時間や流れが変わることがある。

5 活動の内容と5領域

遊び・生活場面	ねらい	内容	発達支援5領域
日常生活動作 生活習慣 ・身支度(荷物整理) ・排泄, 手洗い ・着脱 ・給食 ・行事食 ・午睡(必要に応じ) ・清潔 など	・声かけや, 視覚的に示すことで, 荷物や靴下を片付けることができる。 ・生活の流れを知り, 見通しを持って安心して過ごす。 ・日常生活動作を身に付ける。 ・食に興味を持つ。 ・食具の操作性を高める。 ・心地よく過ごすために, 汚れていたら清潔にすることを身に付ける。	・自分の持ち物や場所を知り, 大人に支援してもらいながら, 片付ける。 ・着脱や排泄を, 大人や友達と一緒に取り組み, やり方を知る。 ・個々の状態に合わせ, 偏食, 食べ方など支援してもらい, 給食を食べる。 ・食を通し, 季節の行事を知る。 ・汚れていることに気付く。	健康・生活 運動・感覚 認知・行動
運動遊び ・粗大運動 ・手先の課題 ・ふれあい遊び など	・身体の使い方を知る。 ・身体全体を使った運動を通して筋力や持久力, バランス感覚を高める。 ・様々な運動を通して, 手足の協調性や全身の動きの調整力を養う。 ・ボディイメージを養う。 ・手先の細かな動きを必要とする課題を通して, 手先の器用さを養う。 ・友達や大人と触れ合うことで社会性やコミュニケーション能力を育てる。	・大型遊具などで身体を十分に動かして遊ぶ。 ・粗大遊び, 手先の課題を通して, 身体部位を知る。 ・登る, くぐる, またぐ, つかむなど, いろいろな動作ができるようになる。 ・道具を使って遊ぶ。 ・身体をたくさん動かすことで, エネルギーやストレスを発散し, 気持ちの安定を図る。	運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
戸外遊び ・園庭遊び ・ホール遊び ・散歩 など	・滑り台など大型遊具の活動を通して, 身体のバランス感覚や運動能力を高める。 ・戸外の様々な環境(風の音, 地面の感触など)を感じることで, 感覚の発達を促す。 ・遊具に挑戦したり, 新しい遊びを見つけることで自主性を育て, 自信につなげる。	・クラス以外の活動を通して, 場面や気持ちの切り替えに取り組む。 ・大人や友達と手をつないで歩く。 ・周りを見ながら歩くことや, 交通ルールを知る。 ・絵カードや声かけで, 移動がスムーズにできる。 ・自然の中で, 様々な感覚刺激を受ける。	運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
制作 ・シール貼り ・スタンプ ・手形・足形 ・のり ・絵の具 ・描画 など	・細かな手作業を通して, 手先の巧緻性を高める。 ・創作活動を通して, こどもの想像力や自己表現の方法を養う。 ・様々な素材や道具を使うことで, 視覚・触覚・聴覚などの感覚を刺激する。 ・自分で制作物を完成させることで達成感を味わい, 自信につなげる。	・季節に合わせた制作を行う。 ・見本を見て, 自分なりに作る。 ・絵の具やのりが身体に付くことへの苦手さに配慮してもらいながら, いろいろな制作に取り組む。 ・出来上がりを見たり, ほめてもらうことを喜ぶ。	運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
言葉遊び ・絵本 ・読み聞かせ ・やりとり遊び ・カード遊び ・ペープサート ・エプロンシアター ・ごっこ遊び など	・絵本の言葉と生活の言葉や, 身体の動作をつなげる。 ・絵本などを通して新しい語彙や表現を知る。 ・絵やストーリーを通して, 想像力を育む。 ・簡単なやりとりの中で, 生活で使う言葉や, 要求に使う言葉が分かる。 ・遊びながら, 文字への興味を広げる。	・繰り返しの言葉の響きを楽しむ。 ・絵本や手遊び, クイズなどを見たり, 聞いたりして, 言葉遊びを楽しむ。 ・質問に, 言葉や動作で答える。 ・「伝える」「伝わる」経験を積み, 言葉以外でも表現する方法を知る。 ・文字に興味を持ち, 見たり, 話す。	運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性

感覚遊び ・粘土、小麦粉粘土 ・ウォータービーズ ・はるさめ ・色水遊び ・氷遊び ・花紙、新聞紙 ・緩衝材、テープ類 ・水遊び ・雪遊び など	・様々な感覚を刺激することで感覚の発達を促す。 ・感覚遊びを通して、こどもの表現力を養う。 ・感覚機能を育てたり、巧緻性を高める。 ・友達と一緒に感覚遊びを楽しむことで、社会性や協調性を育む。	・触った時の感覚の違いに気付く。 ・握った感じや手に付く感覚を楽しむ。 ・感じたことを話したり、共有したりする。 ・触ったり、破いたりする時の音を楽しむ。 ・苦手さに配慮してもらいながら、活動に取り組む。	運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
音楽遊び ・季節の歌 ・楽器遊び ・音の出るおもちゃ ・体操 ・手遊び 歌 など	・音楽に合わせて身体を動かすことを楽しむ。 ・友達や大人と一緒に体操をすることで、協調性や模倣力を育てる。 ・簡単な楽器を使って、音を楽しむ。 ・いろいろな楽器を操作する。 ・歌詞を覚えて歌うことで、言語能力を育てる。	・いろいろな歌を聞いて、知る。 ・音楽に合わせることで、友達と一緒に楽しむ楽しさを感じる。 ・大人や友達の動きに関心を持って見たり、模倣する。 ・いろいろな楽器に触れ、音を出す。 ・音楽遊びを通して、リズムに合わせることや、歌うこと、発声することを経験する。	運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
集団遊び ・集い ・全体療育 ・ストップゲーム ・ふれあい遊び など	・友達との交流を通して、コミュニケーション能力や協調性を育てる。 ・集団での活動を経験することで、成功体験を積み、自己肯定感を高める。 ・集団ゲームなどを通して、簡単なルールを知る。	・少人数で話を聞いたり挨拶をする。 ・全体で集まる活動に参加する。 ・「座る」「待つ」などの簡単なルールを知る。 ・簡単なルールのある遊びを友達と一緒に楽しむ。 ・勝ち負けがあることを知り、負けても気持ちの切り替えができるよう教えてもらう。	認知・行動 人間関係・社会性 言語・コミュニケーション
環境設定 ・室内の構造化 ・スケジュール提示 ・タイマー ・ワークシステム など	・それぞれの状況に応じて、環境を調整する。 ・次に何をすれば良いかを明確にすることで、こどもたちが安心して活動に取り組めるようにする。 ・スケジュールを確認し、次の行動を知ること、自主性を育てる。 ・予測可能な環境を提供することでストレスや不安を軽減する。	・構造化された室内で、安心して過ごす。 ・視覚的に示されたスケジュールを見て、活動を知り、行動する。 ・分かりやすい環境で、集中して課題に取り組む。 ・活動の始まりと終わりを知る。 ・タイマーや声かけで、気持ちや場面の切り替えができるようになる。	認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
行事 ・誕生会 ・避難訓練 ・交流保育 ・園外療育 ・親子園外療育 ・センターまつり ・七夕 ・運動会 ・クリスマス ・生活発表会 ・卒園式 など	・園外での活動を通して、他の親子や大人との交流を楽しむことで、社会性を伸ばす。 ・季節の行事を通して、社会的なルールや習慣を知る。 ・季節の行事に関連する制作や遊びを通して、興味や関心を持ち、意欲につなげる。 ・日々の療育の成果を発表する行事を経験し、期待したり楽しさを知ること、自己肯定感を高める。	・行事を通して、季節や日時を知る。 ・いつもと違う活動を通して、人や物へ興味を持つ。 ・場所や気持ちの切り替えができるようになる。 ・療育の成果を、みんなの前で発表する。	健康・生活 運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性